# 令 和 元 年

西条市議会第3回12月定例会提出議案書 (その8)

西 条 市

# 目 次

議案第 96 号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	•	•	•	•		1
議案第 97 号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	•	•	•	•		5
議案第 98 号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	•	•	•	•		9
議案第 99 号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	•	•	•	•	1	3
議案第100号	職員懲戒審査委員会委員の任命について	•	•	•	•	1	7

# 議案第96号

職員懲戒審査委員会委員の任命について

職員懲戒審査委員会委員を次のとおり任命することについて議会の同意を求める。

令和元年12月24日提出

- 1 住所西条市大町
- 2 氏名髙 田 正 敏

委員 髙田 正敏氏の任期が令和2年1月24日をもって満了するので、地方自治 法施行規程(昭和22年政令第19号)第16条第3項の規定に基づき、議会の同意 を得て新たに任命しようとするものである。

## 関係法令

地方自治法施行規程

(職員懲戒審查委員会)

- 第16条 市町村及び特別区に職員懲戒審査委員会を置く。
- 2 市又は特別区の懲戒審査委員会は、委員5人をもって組織する。
- 3 委員は、市又は特別区の職員のうちから2人及び学識経験を有する者のうちから 3人を市長又は特別区の区長において議会の同意を得て命ずる。委員長は、委員 が互選する。

 $4 \sim 7$  (略)

- 第7条 委員の任期は、3年とする。ただし、第3条第4項の規定により選任された 委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 (略)

# 議案第97号

職員懲戒審査委員会委員の任命について

職員懲戒審査委員会委員を次のとおり任命することについて議会の同意を求める。

令和元年12月24日提出

- 1 住所西条市小松町新屋敷
- 2 氏名岡 田 恵理子

委員 佐伯 由貴惠氏の任期が令和2年1月24日をもって満了するので、地方自 治法施行規程(昭和22年政令第19号)第16条第3項の規定に基づき、議会の同 意を得て新たに任命しようとするものである。

## 関係法令

地方自治法施行規程

(職員懲戒審查委員会)

- 第16条 市町村及び特別区に職員懲戒審査委員会を置く。
- 2 市又は特別区の懲戒審査委員会は、委員5人をもって組織する。
- 3 委員は、市又は特別区の職員のうちから2人及び学識経験を有する者のうちから 3人を市長又は特別区の区長において議会の同意を得て命ずる。委員長は、委員 が互選する。

 $4 \sim 7$  (略)

- 第7条 委員の任期は、3年とする。ただし、第3条第4項の規定により選任された 委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 (略)

# 議案第98号

職員懲戒審査委員会委員の任命について

職員懲戒審査委員会委員を次のとおり任命することについて議会の同意を求める。

令和元年12月24日提出

- 1 住所西条市禎瑞
- 2 氏名安藤雅康

委員 小池 新三郎氏の任期が令和2年1月24日をもって満了するので、地方自 治法施行規程(昭和22年政令第19号)第16条第3項の規定に基づき、議会の同 意を得て新たに任命しようとするものである。

#### 関係法令

地方自治法施行規程

(職員懲戒審查委員会)

- 第16条 市町村及び特別区に職員懲戒審査委員会を置く。
- 2 市又は特別区の懲戒審査委員会は、委員5人をもって組織する。
- 3 委員は、市又は特別区の職員のうちから2人及び学識経験を有する者のうちから 3人を市長又は特別区の区長において議会の同意を得て命ずる。委員長は、委員 が互選する。

 $4 \sim 7$  (略)

- 第7条 委員の任期は、3年とする。ただし、第3条第4項の規定により選任された 委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 (略)

# 議案第99号

職員懲戒審査委員会委員の任命について

職員懲戒審査委員会委員を次のとおり任命することについて議会の同意を求める。

令和元年12月24日提出

- 1 住所 西条市下島山甲
- 2 氏名難波江 明 広

本市職員の委員 北須賀 仁志氏の任期が令和2年1月24日をもって満了するので、地方自治法施行規程(昭和22年政令第19号)第16条第3項の規定に基づき、議会の同意を得て新たに任命しようとするものである。

## 関係法令

地方自治法施行規程

(職員懲戒審查委員会)

- 第16条 市町村及び特別区に職員懲戒審査委員会を置く。
- 2 市又は特別区の懲戒審査委員会は、委員5人をもって組織する。
- 3 委員は、市又は特別区の職員のうちから2人及び学識経験を有する者のうちから 3人を市長又は特別区の区長において議会の同意を得て命ずる。委員長は、委員 が互選する。

 $4 \sim 7$  (略)

- 第7条 委員の任期は、3年とする。ただし、第3条第4項の規定により選任された 委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 (略)

# 議案第100号

職員懲戒審査委員会委員の任命について

職員懲戒審査委員会委員を次のとおり任命することについて議会の同意を求める。

令和元年12月24日提出

- 1 住所西条市中野甲
- 2 氏名明 比 卓 志

本市職員の委員 明比 卓志氏の任期が令和2年1月24日をもって満了するので、 地方自治法施行規程(昭和22年政令第19号)第16条第3項の規定に基づき、議 会の同意を得て新たに任命しようとするものである。

## 関係法令

地方自治法施行規程

(職員懲戒審查委員会)

- 第16条 市町村及び特別区に職員懲戒審査委員会を置く。
- 2 市又は特別区の懲戒審査委員会は、委員5人をもって組織する。
- 3 委員は、市又は特別区の職員のうちから2人及び学識経験を有する者のうちから 3人を市長又は特別区の区長において議会の同意を得て命ずる。委員長は、委員 が互選する。

 $4 \sim 7$  (略)

- 第7条 委員の任期は、3年とする。ただし、第3条第4項の規定により選任された 委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 (略)